

誠道小学校の今後のあり方について(案)

第二中学校に新校舎を併設し、小中一貫校ができるまでの誠道小学校のあり方について考える。

①小中一貫校に統合するまで、現在のまま存続する

- なるべく早く小中一貫校ができることが条件。仮に2022年(平成34年)を目安とする(6年後)
- その場合、複式学級を解消することも検討する。(市500万協力必要)
- ※児童数が少ないことによるデメリットは解消されない。

②小中一貫校に統合するまで、まず余子小学校と統合する

- 児童数が少ないことによるデメリットを解消するために、最も近い余子小学校と統合する。
- 小中一貫校併設までのスケジュールにかかわらず、統合を検討していくことも可能。

③小中一貫校に統合するまで、誠道小学校の校区を広げる

- 誠道小に、夕日ヶ丘1丁目と防衛省小篠津町宿舎の子どもを順次入学させていく。
- 誠道小の児童数を増やすために校区を変更することについては、慎重に検討する必要がある。
- ※平成34年度には中浜小より誠道小の児童数が多くなる可能性がある。

《資料1》第二中学校区の小学校児童数の推移と、誠道小と余子小児童の推定合計児童数

	2015年 平成27年	2016年 平成28年	2017年 平成29年	2018年 平成30年	2019年 平成31年	2020年 平成32年	2021年 平成33年	2022年 平成34年
余子小	220	228	223	224	202	206	207	200
中浜小	343	339	327	333	334	336	333	326
誠道小	53	57	53	53	56	64	65	55
合計	616	624	603	610	592	606	605	581
余子+誠道	273	285	276	277	258	270	272	255

《資料2》誠道小学校と、夕日ヶ丘1丁目・防衛省小篠津町宿舎の推定合計児童数
※夕日ヶ丘1丁目・小篠津宿舎の子どもが2017年(平成29年)から誠道小に入学していく場合

	2015年 平成27年	2016年 平成28年	2017年 平成29年	2018年 平成30年	2019年 平成31年	2020年 平成32年	2021年 平成33年	2022年 平成34年
誠道小	53	57	77	105	137	168	192	208
前年度の卒業生数			10	9	10	7	6	14
その年度の入学人数			30	37	42	38	30	30
卒業生数と入学人数との差			20	28	32	31	24	16

※夕日ヶ丘1丁目・小篠津宿舎の子どもが2017年(平成29年)から誠道小に入学していった場合の中浜小学校の推定児童数

	2015年 平成27年	2016年 平成28年	2017年 平成29年	2018年 平成30年	2019年 平成31年	2020年 平成32年	2021年 平成33年	2022年 平成34年
中浜小	343	339	312	290	262	240	214	181
前年度の卒業生数			61	54	54	50	59	54
その年度の入学人数			34	32	26	28	33	21
卒業生数と入学人数との差			-27	-22	-28	-22	-26	-33

↑ 誠道小に入学
(中浜小は減少)

中浜小が誠道小より少なくなる

	合計	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	1歳
夕日ヶ丘1丁目	83	16	17	13	14	14	9
防衛省小篠津町宿舎	69	6	11	16	10	9	17
	152	22	28	29	24	23	26